

サポート延長サービスとは、製品のご購入後2年目以降から受けて頂ける有料のアフターサービス契約のことで、
本契約をご利用のお客様には、アフターサービスにかかった実費にお値引きを致します。
装置納入後、**1年は無料保証期間**となりますので、本サービスは不要です。

サポート延長サービスをご契約いただくことで、装置使用方法・装置トラブル・故障などのアフターサービス費用を抑えることができます。

装置納入2年目以降は、お問い合わせから問題の解決に至るまでの費用が高額になる場合がありますので、サポート延長サービス（有料）のご契約をお勧め致します。

サービス内容とお値引き対象例 以下のような対応にかかる費用をお値引き致します。

【製品の使用に関して】

- ・製品の使用に関する、メールまたは電話によるお問い合わせに対し、回答をします



・計量がうまくできない
・動かない
・時間がかかる など



・メールや電話でのお問い合わせを、迅速に回答いたします



【製品の故障に関して】

- ・メールや電話でお問い合わせいただき、製品の故障に対して、リモートによる故障対応を行います
- ・リモートで解決しない場合、装置をご返送いただき、故障原因解析作業を行います



・装置が壊れてしまった
・動かない
・不具合が生じる など



・リモートでの的確に対応いたします
・返送いただいた装置の故障原因を解析いたします



【製品の修理に関して】

- ・製品が壊れてしまった場合、修理を請け負い、お見積書を発行いたします
- ・修理費用は別途発生します（通常価格より値引きした価格でご案内いたします）



・装置破損
・部品破損 など



・破損した部品の取り換えや、修理を行います
・見積書を発行いたします



【その他】

新バージョンの制御用プログラム及びファームウェアに関する情報提供など

契約料と保証期間



毎年基本契約料は12万円、年払い（月払い不可）

※基本契約料の他に条件により追加費がかかります（詳しくは「契約の対象と契約金」参照）

契約の対象と契約金

契約金は基本契約料に、サービス対象製品追加費を加えて算出します。

[契約金 = 基本契約料 + サービス対象製品追加費]

ご契約頂く全てのお客様に基本契約料が発生し、サービス対象製品追加費はご対象のお客様にのみ発生します。

基本契約料の対象は、ご購入頂いた製品の制御盤1台と、ご使用になる拠点（設置場所）1か所です。基本적으로ご使用拠点1か所につき、1契約です。※制御盤を複数台同時購入される場合を除く
ご使用拠点箇所が増えるごとに、追加で新たにご契約を頂きます。（基本契約料が追加されます）
制御盤が1台追加されるごとに、サービス対象製品追加費が発生します。
よって、契約金はご使用になる製品の制御盤の台数と、ご使用になる拠点の数で異なります。

例1：制御盤5台・供給機5台同時購入の場合 → 保守延長サービス16万円

※制御盤1台・供給機1台の購入でサポート延長サービス12万円、さらに制御盤・供給機が4台ずつ追加となるので、1台あたり1万円追加となります ●サポート延長サービス12万円+4万円=16万円

例2：制御盤1台・供給機1台購入した後、同じ拠点で制御盤1台・供給機1台を追加購入した場合

→ サポート延長サービス13万円

※同じ拠点での追加購入となるため、もともとのサポートサービス12万円に、1台分の追加料金を合算します
●保守延長サービス12万円+1万円=13万円

※供給機のみ追加した場合は、保守延長サービスの追加料金はありません

例3：制御盤2台・供給機2台同時購入し、1台は別の拠点で使用する場合

→ サポート延長サービス13万円

※拠点は違いますが、同じ案件・同時購入であるため、サポート延長サービスは12万円、制御盤・供給機が1台ずつ追加となるので、1万円追加となります ●サポート延長サービス12万円+1万円=13万円

ご契約時期と遡及契約

本契約の開始時期は、お客様の任意で決めて頂けます。ただし、製品ご購入時にご契約頂いていない場合本契約と同時に遡及契約もして頂きます。遡及契約期間は最大3年です。

ご利用になる年度分を含めて3年分の契約金をお支払い頂くことで、ご利用になる時点でのアフターサービス費用のお値引きが可能になります。

その後の本契約の継続有無は、お客様の任意で決めて頂けます。

例：制御盤1台・供給機1台購入・サポートシステム未加入 6年後故障対応が必要となった場合



備考

サポート延長サービスのご契約をしていただかなくても、ご希望のアフターサービスをご利用頂くことは可能です。ただし、その場合は発生したサービス費用、購入品費用等の全てを定価でお支払い頂きます。